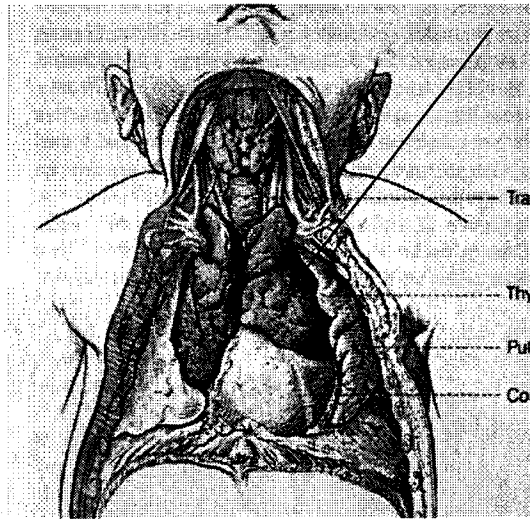


区域に分けられる主な臓器は 17. () と 18. () である。

第12肋骨と腸骨稜の間に張る筋は19. () で、その腹側に
20. () 臓がある。

次の図で矢印は21. () であり、これは22. () 縦隔に存在
する臓器である。



肋間筋は23. ()、内肋間筋、24. () の3枚よりなり、血管は
内肋間筋と24. の間を走る。

右冠状動脈は主に25. () 房と26. () 室の境を走行する。

刺激伝道系の右脚は27. () の表層を走り、右室内壁で枝分かれし
28. () 線維になる。

食道に関わる静脈で上部の枝は主に29. () 静脈を経て上大静脈に、下部の枝
は主に胃冠静脈を経て30. () 脈に注ぐ。

胚盤胞を示す次の図で、矢印が示す細胞の塊は何か31. () 。



胸骨柄の下半分の背側に存在する血管は 32. () 弓、32. () 静脈である。

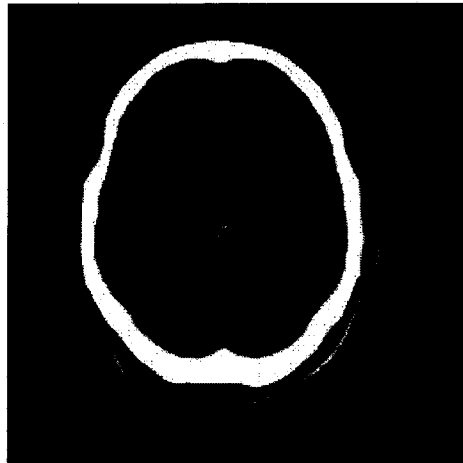
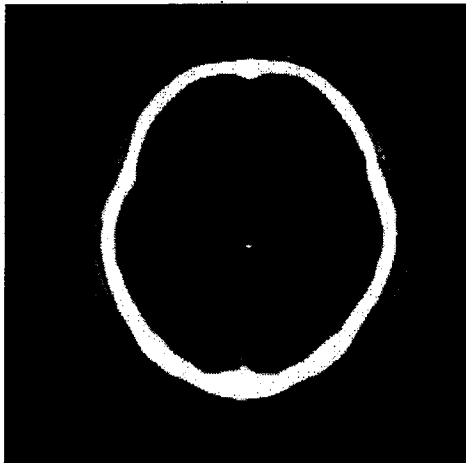
体節に s h h (ソニック・ヘッジホッグ) の発現を介して椎板を誘導するのは神経管底部 (腹側部) および 33. () であり、33. は椎間円板の中央に存在する 34. () 核として成人の身体に残る。

次のレントゲンでは気胸が見て取れる (矢印)。空気が存在している空間の名称 : 35. ()。

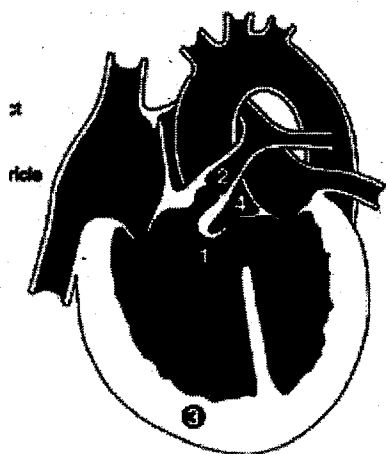


大胸筋の起始は 36. ()、37. ()、肋骨、腹直筋鞘で停止は 38. () 骨の大結節稜である。

次の図で正常 (左図) と比較し右図では脳のどの部位が拡大しているか : 39. ()。



次の心奇形の 4 つの特徴を書け。



40. (), 41. (),
42. (), 43. ()

胸膜は胸郭を裏打ちする 44. () と肺を包む

45. () かなり、その間の空間を 46. () という。

左主気管支を乗り越えて背側に向かうのは47. ()弓と

48. () である。

左腎臓の腹側に融合筋膜を介して接するのが 49. () である。

胃の背側の空間を 50. () と呼び、後壁の一部を構成するのは脾臓である。

番号 _____ 氏名 _____

- 1) 細胞膜は、 _____ の2重膜でできている。

- 2) 9組+2本の微小管がつくり、細胞運動に働く構造を一つ挙げよ。

- 3) 細胞の飲作用の一様式で、被覆小胞をつくる分子は何か。

- 4) サルコメアの細いフィラメントを構成する分子は何か。

- 5) 筋収縮のとき、Caイオンを放出するのは、筋細胞の何か。

- 6) 毛細血管は、 _____ 細胞の特徴により、いくつかの型に分類される。

- 7) 毛細血管がなく、最小動脈にあるのは、1層の _____ 細胞層である。

- 8) 心筋と骨格筋はサルコメアを持つため、 _____ 筋に分類される。

- 9) 一般に支持組織の特徴は、 _____ 質と、コラーゲンなどの線維が豊富な
 ことである。

- 10) 気道の導管部で、 _____ から末梢は、肺小葉を形成する。

- 11) 下図について。

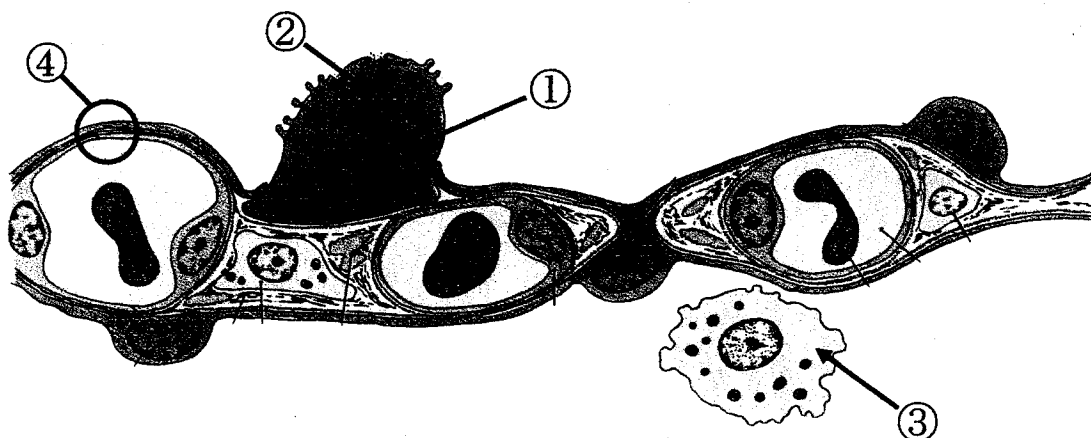
- ①は _____ である。

- この細胞は、表面張力を下げる _____ を分泌し、

- 固定標本では②のような _____ を呈する。

- ③は _____ である。

- ④の部位は、 _____ 関門として働いている。



12) 右図について。

①は の2次突起である。

細胞②は、豊富な 基質

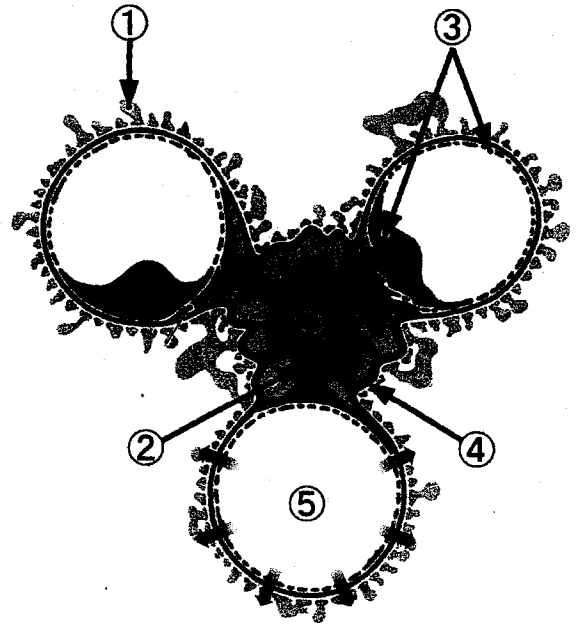
..... の中に埋まっている。

③は、 型毛細血管に分類される。

④ は、⑤の部位では、

..... 障壁 (バリアー)

..... の構成として働く。



13) 遠位尿細管が、腎小体血管極と関係して をつくる。

..... ここから血圧を上げるホルモン が分泌される。

14) 精細管上皮の最も基底側には、 が存在し、
..... この細胞に由来する細胞群は、 細胞に支持される。

15) 精子の機能的成熟は、 を通過中に起る。

16) グラフ卵胞において、卵母細胞を直接包むのは である。

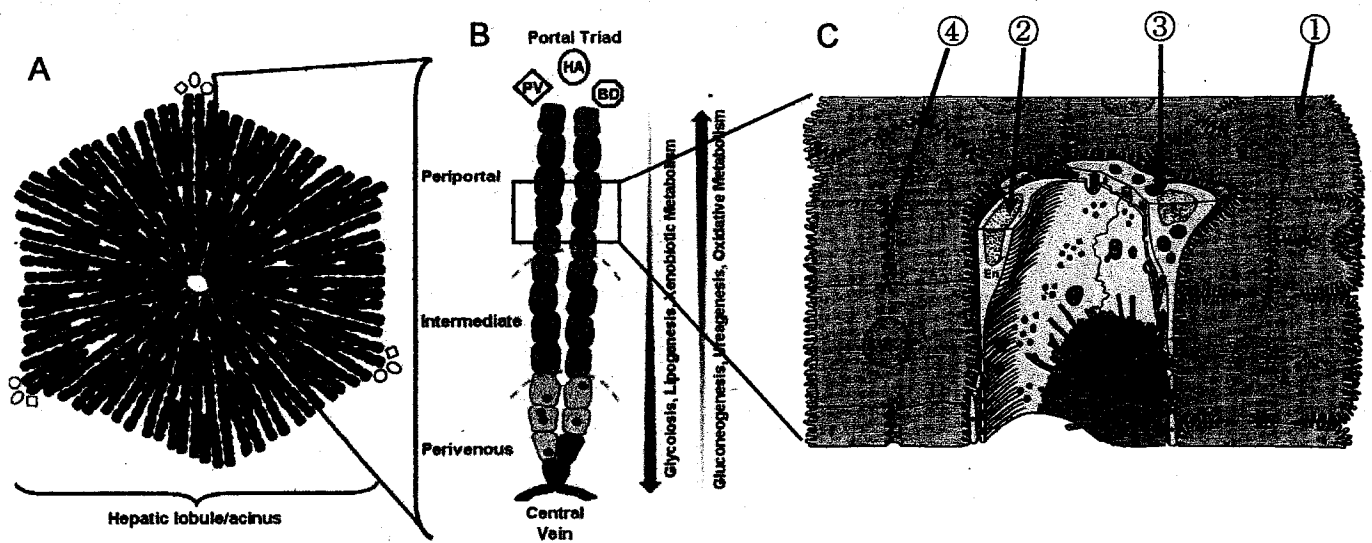
17) 子宮の粘膜上皮、つまり は、卵胞の顆粒膜細胞が
..... 分泌する により増殖する。

18) 食道の粘膜上皮は、 上皮である。

19) 胃底腺の構成細胞で、HClを分泌するのは である。

20) 消化管の筋層の間には、 神経叢がある。

21) 顎下腺は混合腺であり、粘液性腺房に付随する漿液細胞を、 という。



2 2) 上図について。

- ①は である。A、Bにみられるこの細胞の並びを、 という。
- ②は の 細胞であり、この細胞の孔を通して
- ①と血液の間で、物質が交換される。
- ①と②の間の間隙を といい、③ が存在する。
- ①が産生した胆汁は、まず④ に分泌される。

2 3) 内分泌器官について。

- 成長ホルモンは、 (器官の部位まで) から分泌される。
- 甲状腺組織の には、サイログロブリンが蓄えられる。
- が分泌するパラトルモンは、甲状腺の 細胞が
- 分泌するカルシトニンと拮抗する。
- 副腎皮質の からアルドステロンが分泌される。

2 4) ワルダイエル咽頭輪とは、 、咽頭扁桃、舌扁桃の総称である。

2 5) リンパ性組織の は、血液循環のリンパ球の入り口である。

2 6) で分化し選択された は、自己と非自己を 区別できる。

2 7) では、一部の血管が開放する。組織に出た赤血球の うち老朽化したものは、辺縁帯などにいる により処理される。